

ラジオ+電池の準備はできていますか？

災害時に確かな情報を得られるラジオ

災害が発生した場合、スマートフォンなどがいつものように使用できるとは限りません。ラジオの準備があれば、確かな情報を入手でき、落ち着いて行動できます。また、20人に1台程度と想定すれば企業や大きな施設でも十分な用意が可能です。

すぐに使用できますか？

ラジオの備蓄があっても、電池の保管場所が分からない、ラジオ本体に乾電池を入れっぱなしで液漏れしているということは極力避けたいものです。

おすすめ



**水電池NoPoPo付
ミニAM/FMラジオ**

定価：¥1,600（税抜）
約48時間使用可能
（注水3～5回）



**水電池NoPoPo
交換用**

定価：¥571（税抜）
内容：単三型×3本
スポイト1個

製品のポイント

長期保管できる水電池の魅力・・・

水電池は未開封で**20年の保存**が可能！ラジオと一緒に備蓄することで、緊急時に慌てて電池を探したり、備蓄乾電池が古くて使用できない、といった問題を心配せずに保管できます。

乾電池の寿命は約5年です。20年で4回の準備が必要。2本×4回＝8本と比較すると、頻繁に買い替える必要がないため、**手間やコスト、環境負荷の削減**にもなります。

使い方は？

付属のスポイトで**電池に水を入れるだけ**！スポイトがない場合でもピンなどに水没させることで使用でき、水以外の水分（お茶、ジュースなど）でも発電します。

有害物質を含まないため、使用後も一般不燃物として廃棄できます。

当社社員も使用してみました！



未開封

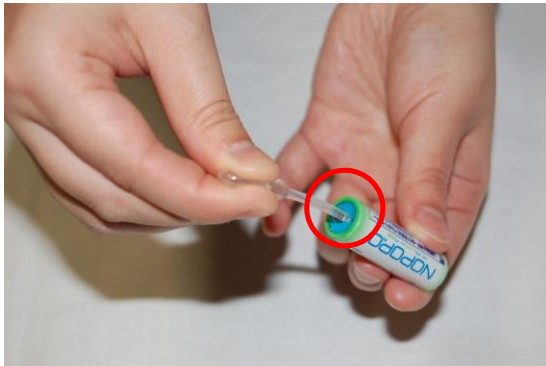


開封後

ラジオ、水電池2本、スポイト



1回目：スポイトをきちんと奥まで差しませんでした。
そのため、水が溢れるまで注水しましたが、
ラジオが鳴りませんでした（発電不良）。



2回目：スポイト先端の段になっている部分まで差し、
水が溢れるまで注水しました。



水電池が正常動作し、ラジオが使用できました。

音量調節ができ、複数人で聞くことも可能です。

受信も問題なくできました。

イヤホンジャックはステレオピンジャックです。